

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

下記の学術研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>『生活モデル』の視点を育む看護基礎教育実践の研究 —オレムのセルフケア不足理論を用いた授業の効果—</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間 2019年5月10日・14日・20日の精神看護対象論を受講した学生</p>
<p>2. 研究目的・方法 療養の場を「医療機関から暮らしの場」へという地域包括ケアシステムが求められています。そのため、退院後の患者さんの生活を見据えた「思考力」が必要です。 そこで、精神看護対象論の授業で学んだオレムの「セルフケア不足理論」の理解が、上記「思考力」の育成にどの程度効果があるのかを、授業で行ったワークを基に分析していきます。</p> <p>研究期間 医学部人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、学校長の研究実施許可を得てから2019年10月まで。</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：精神障害者のイメージ、イメージした精神障害者に対して考えた看護の内容、生活モデルの視点で考えた割合、医学モデルの視点で考えた割合</p>
<p>4. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて、ご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生に不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属：昭和大学医学部附属看護専門学校 研究責任者：富崎 志穂 住所：142-0061 東京都品川区旗の台1-2-26 電話番号：03-3784-8095</p>